東北学院情報セキュリティ教育・対策サービス「SPC Leak Detection」利用ガイド

情報セキュリティ教育・対策サービス

「SPC Leak Detection」利用ガイド

第 1.00 版/2024.10.1

東北学院大学 情報システム部 情報システム課

1. 本書について

本書は、情報セキュリティ教育・対策サービス「SPC Leak Detection」のサービスのひとつである「Leak Check Center」を利用することで、自身のメールアドレスがダークウェブ等に漏えいしていないか調べることができます。
また、情報セキュリティに係る基礎知識・最新脅威／インシデントの教育コンテンツが随時配信されるため、セキュリティの知識習得のための教材としても活用できます。

2. 概要

- 利用対象者：本法人の専任教職員（法人、大学、中高、榴ケ岡、幼稚園）
  本法人の非専任教職員
  大学の学部生、大学院生
- サービス利用サイト　：　Leak Check Center
- サービス提供 URL　：　https://spcld.spcloud.jp/lcc
- 利用時の注意事項　：　一部のブラウザは動作保証外となります。(FireFox)

【サービス利用時時に必要な情報】

- 統合認証アカウントおよび紐づくメールアドレス
  - ✧ 学生　：　{統合認証アカウント}@g.tohoku-gakuin.ac.jp
  - ✧ 教職員　：　{統合認証アカウント}@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

3. 利用ガイド：漏えいアカウントチェックおよびセキュリティアドバイザリーの確認

1) Leak Check Center へアクセスします。(https://spcld.spcloud.jp/lcc)
アクセスすると、次のようなログイン画面が表示されますので、自身のメールアドレスを入力し。「ログイン」をクリックします。

■ログイン用メールアドレス

✧ 学生 ： ｛統合認証アカウント｝@g.tohoku-gakuin.ac.jp

✧ 教職員 ： ｛統合認証アカウント｝@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

※エイリアス設定したメールアドレスはログインに利用しません。

※部署の代表メール等のアカウントは対象外です。

■利用者から確認できる、漏えい検知対象のメールアドレス

＜学生＞

・｛統合認証アカウント｝@g.tohoku-gakuin.ac.jp

＜教職員＞

・｛統合認証アカウント｝@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

■利用者から確認できないが、管理者側で漏えい検知対象のメールアドレス

・｛エイリアス｝@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

・｛統合認証アカウント｝@g.tohoku-gakuin.jp

・｛統合認証アカウント｝@g.tohoku-gakuin.ac.jp

※利用者から確認できるアカウントも含みます。

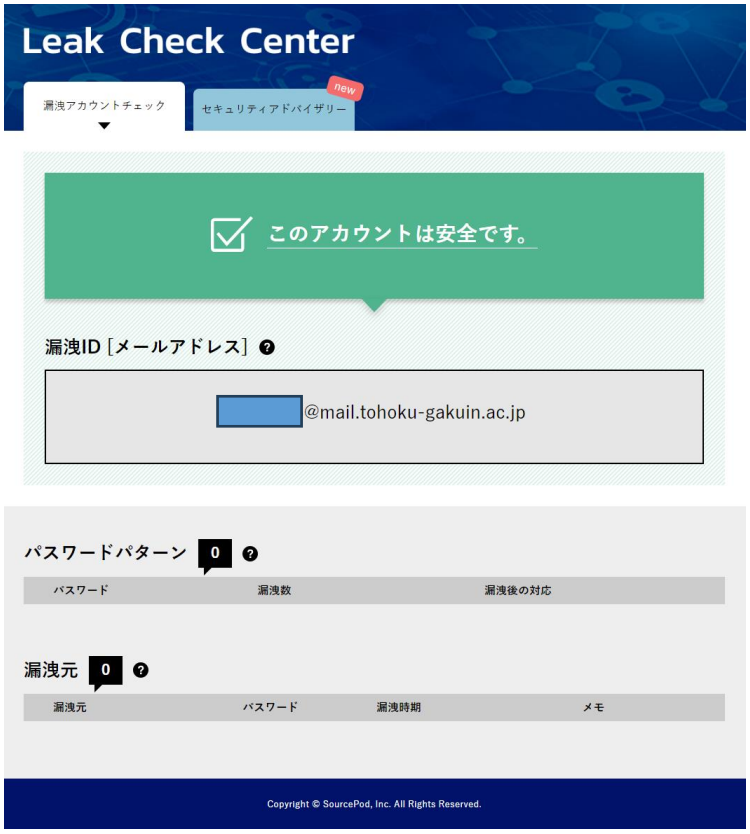
※記載にないメールアドレスは管理対象外です。

2) 統合認証アカウントのログイン画面が表示されるので、ユーザー名およびパスワードを入力し、ログインしてください。

学外ネットワークからのアクセス時は多要素認証が必要です。

3) ログインに成功すると次のような画面表示となります。
「漏えい ID[メールアドレス]」が自身のメールアドレスと一致するかどうか確認してください。

※3.1)のとおり、表示されたメールアドレス以外もチェックされています。
もし漏えいがあった場合には、情報システム課から対象者へ連絡する場合があります。



■漏洩 ID[メールアドレス]に表示されるアドレス

✧ 学生 ： {統合認証アカウント} @g.tohoku-gakuin.ac.jp

✧ 教職員 ： {統合認証アカウント} @mail.tohoku-gakuin.ac.jp

4) 表示されるメッセージは次のとおりです。	■漏えいが無い場合：「このアカウントは安全です。」と表示されます。 ■漏えいがある場合：「パスワードが漏洩しています。至急対応してください。」と表示されます。 **※漏えいがある場合は、直接的に統合認証アカウント情報が漏洩したとは断言できませんが、セキュリティリスクになるので統合認証アカウントのパスワード変更をおこなってください。**
5) 「セキュリティアドバイザリー」のタブをクリックすると、情報セキュリティ教育コンテンツが表示されます。	
6) セキュリティアドバイザリーの説明は次のとおりです。 随時内容が更新されますので、定期的にコンテンツをご確認ください。	■未完了のコンテンツがある場合、[セキュリティアドバイザリー]タブに「new」が表示されます。 ■[セキュリティアドバイザリー]タブを選択すると現時点のコンテンツの配信状況、自身の受講状況などが表示されます。未完了・未閲覧のコンテンツを選択し、学修を進めてください。 ■各コンテンツ掲載文の下に[問題に進む]ボタンがあります。 ボタン押すとコンテンツに関わるテストが表示されますので、理解度の確認にご活用ください。 ■テストに正解した後もコンテンツの内容は確認できますので、振り返り学習等でもご活用ください。

7) 画面右上の「ログアウト」をクリックして終了します。